



報道各位

「オーライ！発酵街道開 2025」10月開催決定

～ 街道沿いに新たな“往来”をつくる 10 日間 ～

2025 年 10 月 4 日（土）～13 日（月・祝）に旧北国街道沿線で、発酵文化を軸とした地域体験型イベント「オーライ！発酵街道開 2025」を初開催いたします。本イベントでは、酒蔵の蔵開きやマルシェ、発酵をテーマにしたトークイベント、農産物の収穫体験、地域文化財の公開など、多彩なプログラムが同時多発的に展開され、街道を巡る中で地域の人・文化・資源と出会う“発酵するような体験”を提供します。

この取り組みは、令和 6 年度に策定された地域ブランドビジョン「SAKATA NEIGHBORHOOD (サカタ ネイバーフット)」を実現する第一歩として企画されたもので、地域資源の再発見、関係人口の創出、さらには域内交通課題の実証的な取り組みにも挑戦しています。

現地取材・企画背景のご案内

本イベントは、観光イベントにとどまらず、地域の暮らし・自然・歴史・文化・課題が交差するプロジェクトとして、行政・地域事業者・住民・学生など多様な主体の協働によって進行しています。「発酵文化」を切り口としたユニークな地域づくりの試みとして、報道関係の皆さまからのご取材・ご紹介を広くお待ちしております。企画の背景やキーパーソンのご紹介、現地ご案内等も対応可能ですので、どうぞお気軽にご連絡ください。

開催概要

開催期間：2025 年 10 月 4 日（土）～13 日（月・祝）

会場：内野、佐潟、赤塚、弥彦など旧北国街道沿線エリア

主催：発酵街道開実行委員会

コンセプト

つながる、まざる、わきたつ、ひらく

米と微生物が出会い、発酵によって豊かな味わいが生まれるように。

この地域でも、人や文化、資源が混ざり合い、あたらしい価値がわきたち、地域がひらかれていく。

そんな“発酵する地域”の兆しを、街道に沿って実感できるイベントです。

新潟市西区という行政区の枠も超え、かつての往来の道に、今ふたたび新しい出会いと流れを生み出します。

▼最新情報はこちら

公式 note・Instagram にて、開催内容や地域のストーリーを随時発信中です。

チラシに記載の2次元コードからぜひご覧ください。

次回プレスリリース予定

9月初旬頃

各コンテンツの詳細・トークイベント出演者情報・交通案内などをお知らせいたします。

【本件に関するお問い合わせ／取材ご希望のご連絡先】

発酵街道開実行委員会事務局（新潟市西区役所 地域課 担当 五十嵐）

TEL：025-264-7193

E-mail：chiiki.w@city.niigata.lg.jp

地域がひらく、
発酵的10日間。

2025
10.4^{SAT} -
10.13^{MON}

つながる まさな わきたつ ひらく

オーライ!
発酵街道開

HAKKO KAIDO BIRAKI

開催
場所

新潟市西区・西蒲区
その他周辺エリア（内野～弥彦）

主催 発酵街道開実行委員会 共催 新潟市

オーライ!
発酵街道開
HAKKO KAIDO BIRAKI

WEB



note



@hakko_kaido_biraki



国際湿地都市 NIIGATA

SAKATA NEIGHBORHOOD

境界をとかし、やわらかい総和を



Terrain

大地の営みがつくる
美しい風土と、
支え合って生きていく

一人ひとりの
心地よい生き方の
集合体

Wellbeing

縄文からつづく
歴史のバトンを
未来のために

History

人間らしい創造性を
いきいきと
発揮できる場に

Human
Creativity

Agriculture

土地と時代に合わせた
すこやかな農業を

FARMERS MARKET

未来をつくる世代と、
一緒に学び一緒に育つ

Education

世界に届く発酵街道へ

Fermentation

中心市街地からの
程よい距離感を生かす

Locational
Advantage

SAKATA NEIGHBORHOOD

SAKATA NEIGHBORHOOD(サカタネイバーフッド)とは、
佐潟を囲む近隣地域や関わる人のゆるやかな関係性で生まれる界隈のこと。
境界線のある区域(エリア)でなく、「佐潟のあたり」そんな言葉で表されるような、境界のあいまいな界隈(ネイバーフッド)です。
魅力的なネイバーフッドではきっと「あのあたり、なんかいいよね。」というあいまいな褒め言葉が聞こえてきます。
それは人間らしく生きられる余白があり、多様な人が生き生きとして、全体によい空気を生んでいるから。
「佐潟のあたり、なんかいいよね。」そんな声が聞こえてくるSAKATA NEIGHBORHOODへ。



BRANDVISION



1 人間らしい創造性を いきいきと発揮できる場に

「つくる人」がもたらすよい兆し。生き生きと人間らしい創造性を発揮できる環境とマインドを。



2 大地の営みがつくる美しい風土と、 支え合って生きていく

ここにしかない美しい風土と人が関わりあうことで、生かし、生かされ、ともに生きていく。



3 縄文からつづく 歴史のバトンを未来のために

歴史・伝統を継承し、未来をつくるヒントにして「新しい伝統」をつくる。



4 未来をつくる世代と、 一緒に学び一緒に育つ

地域を次世代の学びのフィールドに。地域と人がともに学び、地域と人がともに育つ。



5 一人ひとりの 心地よい生き方の集合体

個としての自分らしい生き方の選択ができ、生き生きとした一人ひとりの集合体によって心地よい地域になる。



6 土地と時代に合わせた すこやかな農業を

つなぐことも、守ることも、チャレンジすることも。一人ひとりがめざす「すこやかさ」のある農業を。



7 中心市街地からの 程よい距離感を生かす

新潟、弥彦、燕三条、首都圏からも遠くない。中間地点の地の利を活かした暮らしや産業を。



8 世界に届く発酵街道へ

日本酒、ワイン、ビール、漬物、パン。スモールエリアに連なる多様な発酵を生かし、世界へ届ける。